



バドミントンで好成績！

12月5日にクロスパルこが(古賀市)でKALENオープンバドミントン大会「第87回ジュニア大会 君が一番！」が開催され、総勢250人の参加者が技を競い合いました。

白熱した試合が繰り広げられる中、町スポーツ協会所属の羽根くらぶが日ごろの努力を实らせ、優秀な成績を収めました。

- 小学生高学年たまご 準優勝 原田珠晴(杜の宮)
- 小学生低学年たまご 優勝 原田慧衣(杜の宮)



▲原田珠晴さん(左)と原田慧衣さん(右)



▲「山の日大会(5年生以下)」優勝



▲「第36回 福岡県少年軟式野球大会」ベスト8

好調！新宮ジュニアオーシャンズ

8月7日、10月2日、11月13日に「山の日大会(5年生以下)」が雁の巣少年野球場他で開催されました。5年生を中心としたメンバーで挑んだ町スポーツ協会所属の新宮ジュニアオーシャンズは、強豪チームを相手に勝ち進み、見事優勝を成し遂げました。さらに、11月20日・21日・22日には「令和3年県学童軟式野球新人戦福岡県大会」が颯田野球場(飯塚市)他で開催されました。県内少年野球軟式連盟の代表16チームで優勝を争い、ベスト8まで勝ち進みました。

また、高学年のメンバーは11月27日・28日と12月4日に雁の巣少年野球場(福岡市)他で開催された「第36回福岡県少年軟式野球大会」に出場しました。県内少年野球軟式連盟の大会を勝ち抜いた代表48チームが優勝を争い強豪チームがそろう中、全員野球で挑みベスト8まで勝ち進みました。



消防出初式で決意を新たに

1月9日に新宮ふれあいの丘公園駐車場で新春を飾る、新宮町消防団・粕屋北部消防本部合同消防出初式を開催しました。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大により中止したため、2年ぶりの開催となりました。今回は規模を縮小しての開催となりましたが、式典では相島少年消防クラブ(BFC)の操法展示、消防団・粕屋北部消防本部合同での一斉放水などを実施しました。長崎町長から「消防の重要性を見つめ直し、新たな決意を持って、地域住民の期待に応えられるよう、なお一層のご精進をおねがいたします」との式辞があり、消防団員・消防署員ともに、消防活動への決意を新たにしました。

また、県知事と県消防協会長からの表彰なども行われ、次のみなさんが表彰されました。

【福岡県知事表彰】

○永年勤続感謝状(20年勤続)

花田 和也(水上分団 相島)
篠崎 有文(水上分団 相島)

【福岡県消防協会長表彰】

○永年勤続表彰(20年勤続)

花田 和也(水上分団 相島)
篠崎 有文(水上分団 相島)

○永年勤続表彰(15年勤続)

金内 龍士(第1分団 新宮)
安武 友佑(第3分団 上府・中央駅前)
阿部 浩之(第9分団 三代)
阿部 祥之(第9分団 三代)
森 裕和(第10分団 原上・ファーンレスト新宮)
城戸 賢二(水上分団 相島)
稲光 和平(水上分団 相島)



○永年勤続表彰(10年勤続)

池田 聖(第2分団 下府1・下府2・杜の宮)
福田 昌起(第2分団 下府1・下府2・杜の宮)
堺 文親(第5分団 湊・湊坂)
大久保 雄介(第6分団 緑ヶ浜・中央駅西・よつば)
永元 洋(第8分団 立花口・花立花)
辰己 良治(第8分団 立花口・花立花)
樫村 真一(水上分団 相島)

○優良団員表彰

青柳 了太郎(本部分団 役場)
金内 紀誠(第1分団 新宮)
前山 泰是(第2分団 下府1・下府2・杜の宮)
鳥飼 峰克(第4分団 夜臼1・夜臼4)
松園 智久(第5分団 湊・湊坂)
榮 和也(第8分団 立花口・花立花)
井浦 悠輔(第10分団 原上・ファーンレスト新宮)
三船 大樹(水上分団 相島)

○親子団員表彰

今村 一啓(第4分団 夜臼1・夜臼4)
今村 敬人(第4分団 夜臼1・夜臼4)
野元 和彦(第11分団 夜臼2・夜臼3・桜山手)
野元 航汰(第4分団 夜臼1・夜臼4)



町の大切な財産を守るために

12月11日に、筑前新宮に白砂青松を取り戻す会、町議会議員と町職員、総勢99人で新宮海岸へとつづく「楯の松原」の保全活動を行いました。また、福岡工業大学ラグビー一部約50人が海岸清掃に駆け付けてくれました。

下草刈り、松葉掻き、雑木の伐採を行い、活動エリアはすっきりして、景観が良くなりました。これからも継続的な保全活動を行っていきます。



▲松原清掃活動

新春を彩る「和のコンサート」



1月11日に、桜山手区福社会主催の「わいわいサロン」にて「和のコンサート」が感染防止対策を徹底したうえで開催されました。

中村紗世美さん(桜山手)による朗読と、町文化協会所属「箏曲糸の会」による演奏が披露されました。

プロジェクターで投影された大きな絵本「花咲き山」の朗読に合わせて、琴と尺八が演奏され、その臨場感あふれるハーモニーに、参加者は次第に絵本の世界へと引き込まれていきました。

続いて、民謡「黒田節」と童謡「まりと殿様」の演奏が始まると、自然と手拍子が起こり、会場は温かな一体感に包まれました。短時間ではありましたが、新春にふさわしい音楽のひとつときを楽しむことができました。

祝！成人

1月9日に、そぴあしんぐうで成人式を開催しました。二十歳を迎える町内の新成人は349人でした。

司会進行役を松江真由さんと高津汰耀さんが行いました。新成人を代表し大隈友翔さんは「今後は大人の一員として、自分たちのことだけではなく社会のために、自分たちの力を惜しみなく発揮していきます」と決意を述べられました。

昨年に続き、今年も感染予防のため、恩師の先生方は参加することができませんでしたが、多くの先生が新成人への想いのこもったメッセージを贈ってくださいました。また、タイムカプセルを開封したクラスもあり、新成人たちは小・中学生だったころの思い出に想いを馳せていました。

新成人のみなさんがふるさと「新宮町」に愛着と誇りを持ち、それぞれの道で今後一層活躍されることを期待します。

決意を述べた大隈さん▶



▲タイムカプセルの中身に話が弾みました